

イノベーション戦略セミナー(2017年度)開催のご案内

日本の産業界は、研究・開発現場での優れた製品技術と製造現場での優れた生産技術とが複合化した世界最高の「ものづくり力」を培ってきました。日本企業が持続的な発展をするためには、「ものづくり力」を維持・強化し、優れた技術や斬新な発想を基盤とする新たな製品、サービス、ビジネスモデルを生み出す「イノベーション力」を強化することが重要です。

そこで、経団連事業サービスでは、今年度も、企業が社会との向き合い方を捉え直し、イノベーションをキーワードに新たな社会価値を創造するための連続セミナーを下記の通り実施します。新規事業の成功率を高めるための人材育成や組織のあり方、担当者としての視点の持ち方など、さまざまな角度から考えていきます。また、グローバルな動向やテクノロジーのトレンドなどの事業環境について、経営層と実務担当者が共通認識を持てるような情報も提供いたします。

詳しくは別紙講座案内をご覧ください、ぜひご派遣をご検討くださいますようお願いいたします。

記

	テーマ/講師
第1回<<終了>> 6月7日(水) 13:30~17:30	新規事業の成功率を高めるための開発アプローチ 山形大学大学院教授 志村 勉 氏
第2回<<終了>> 8月9日(水) 15:00~17:00	「イノベーション・リーダー」の組織的な育成方法 (株)インサイトリンク代表取締役社長 河野 龍太 氏
第3回<<終了>> 8月24日(木) 13:00~16:00	①最新の技術&社会トレンドとビジネスの未来 エムケー・アンド・アソシエイツ代表 河瀬 誠 氏
16:15~17:30	②経団連「Society 5.0 実現による日本再興」が描く未来社会 経団連産業技術本部長 吉村 隆 氏
第4回 10月4日(水) 13:30~17:30	チームによるイノベーション=“創発”を実践する (株)スコラ・コンサルト プロセスデザイナー 野口 正明 氏

【本件問合せ先】経団連事業サービス 研修グループ(高澤、梶浦、望月)

TEL: 03-6741-0042 FAX: 03-6741-0052

新規事業の成功率を高めるための開発アプローチ

新規事業を担当することになった方々の悩みは、「どのように事業機会をつかめばいいのか」「どう考えれば優れたビジネスアイデアを着想できるのか」「どうすればアイデアを儲かるビジネスモデルに仕立て上げられるのか」そして、「どんな体制で始めればいいのか」など、ビジネスのスタートアップにおけるフェーズごとで異なります。当セミナーでは、どんな事業を、どのように企てて、どうすれば成功率の高い事業としてスタートできるのか、着眼法や思考法を含めた正しい事業開発のプロセスを紹介し、事例を交えて解説します。

1. 日 時 2017年6月7日(水) 13:30～17:30
 2. 場 所 経団連会館 5階 504号室(東京都千代田区大手町1-3-2)
 3. 主な内容
 - ①新規事業の目的・適社性・人材の適性: 事業開発プロセスの概要、顧客開発モデル、リーンスタートアップ、ビジネスモデル・キャンバス活用法など
 - ②新規事業のための優れた着眼と切り口: 技術シーズ、課題解決や環境変化、将来を見通す力
 - ③市場開発のアプローチ: 顧客起点と顧客視点、バリュープロポジションキャンバス
 - ④収益のためのビジネスモデル: 需要の創造、利益が生じるメカニズム
 4. 講 師 志村 勉 山形大学大学院教授(産学連携)ノビジネス・ブレイクスルー大学大学院 教授
ビジネスコーチ(株)パートナー
- ④収益のためのビジネスモデル: 需要の創造、利益が生じるメカニズム
4. 講 師 志村 勉 山形大学大学院教授(産学連携)ノビジネス・ブレイクスルー大学大学院 教授
ビジネスコーチ(株)パートナー

[略歴]15年間橋梁の設計に携わり、その後、早稲田ビジネススクール、大前研一アタッカースクールにて知識と実務を整理し、山形大学にて教鞭をとりながら、企業のコンサルティングも行っている。企業で全社戦略や事業戦略、新規事業の企画から育成に携わりベンチャー企業の設立、経営にも参画。専門はビジネスプランニング、商品企画、市場創造、イノベーション、人材育成およびキャリアデザイン。

5. 対 象 経営企画・新規事業の実務担当者
6. 参 加 費 1名様 28,080円 (26,000円+消費税 2,080円)
7. 申込要領 参加申込書に必要事項をご記入のうえ、5月31日(水)までにお申込みください。
定員(30名)になり次第、締切といたします。申込書受領後、参加証・請求書を
担当者様宛にご郵送いたします。

*経団連事業サービスでは9月30日までの間、クールビズを実施しております。ご理解とご協力をお願い申し上げます

<本件照会先> 経団連事業サービス 研修グループ 電話:03-6741-0042
E-mail:innovation@keidanren-jigyoservice.or.jp

経団連事業サービス 研修グループ行 (FAX:03-6741-0052)



「新規事業の成功率を高めるための開発アプローチ」参加申込書

【社名・団体名】 _____

【参加者氏名】 _____ 【所属・役職】 _____

【所在地】 〒 _____

*ご請求書の送付先となります

【申込担当者】 _____ 【所属・役職】 _____

【TEL】 _____ 【E-mail】 _____

*ご記入いただいたE-mailへ当法人よりセミナー等のご案内をさせていただきます。ご不要の方は□にレ印をお願いします □
*お預かりしました個人情報は、当法人の個人情報保護規程に基づき、安全かつ適正に管理いたします

「イノベーション・リーダー」の組織的な育成方法

新規事業の成功は、イノベーション・マネジメントができるリーダーが鍵となります。アップル社のスティーブ・ジョブズのような天才的個人に依存せずイノベーションを組織的に生み出すには、イノベーションの専門的知識を身につけイノベーション・マネジメントができる【イノベーション・リーダー】の役割が重要になります。イノベーション・マネジメントができるリーダー人材を組織的に養成する方法について国内と海外の事例やセオリーを交えて解説します。

1. 日 時 2017年8月9日(水)15:00~17:00
2. 場 所 経団連会館 5階 502号室(東京都千代田区大手町1-3-2)
3. 主な内容 ①イノベーション・リーダーに必要な要素と、組織的な課題
②ビジョン構想力
③顧客価値とビジネスデザイン力
④仮説実験力
⑤リーダーシップ for イノベーション
⑥組織的な育成への仕組み
4. 講 師 河野 龍太 (株)インサイトリンク代表取締役社長/多摩大学大学院教授(ビジネススクール)
ビジネスコーチ(株)パートナーエグゼクティブコーチ
[略歴]ビジネスモデルをデザインする画期的ツールとして GE、ネスレ、インテル、シスコ、P&G など世界の多数の先進企業やハーバード大、スタンフォード大、US バークレーなど欧米の一流ビジネススクールが採用する「ビジネスモデル・キャンパス」を開発したアレックス・オスターワルダー氏が共同代表を務める「Strategyzer」の日本人で唯一のオフィシャル・トレーナー。
5. 対 象 経営者、経営企画・人材育成・新規事業の役員・部長
6. 参加費 1名様 16,200円 (15,000円+消費税 1,200円)
7. 申込要領 参加申込書に必要事項をご記入のうえ、8月2日(水)までにお申込みください。定員(30名)になり次第、締切といたします。申込書受領後、参加証・請求書を担当者様宛にご郵送いたします。

*経団連事業サービスでは9月30日までの間、クールビズを実施しております。ご理解とご協力をお願い申し上げます

<本件照会先> 経団連事業サービス 研修グループ 電話:03-6741-0042
E-mail:innovation@keidanren-jigyoservice.or.jp

経団連事業サービス 研修グループ行 (FAX:03-6741-0052)



「イノベーション・リーダー」の組織的な育成方法 参加申込書

【社名・団体名】 _____

【参加者氏名】 _____ 【所属・役職】 _____

【所在地】 〒 _____

*ご請求書の送付先となります

【申込担当者】 _____ 【所属・役職】 _____

【TEL】 _____ 【E-mail】 _____

*ご記入いただいた E-mail へ当法人よりセミナー等のご案内をさせていただきます。ご不要の方は□にレ印をお願いします □

*お預かりしました個人情報は、当法人の個人情報保護規程に基づき、安全かつ適正に管理いたします

最新の技術 & 社会トレンドとビジネスの未来

人工知能、自動運転や IoT といった新しいテクノロジーの登場、また医療技術やエネルギー技術の著しい進化、さらに新興国市場の急成長やシェアエコノミーへのシフトなど、ビジネスに大きなインパクトを与える変化が、次々に登場してきています。こうした変化の中で自社が勝ち残るには、まずはこのような技術 & 社会のトレンドの全体像を理解し、そのトレンドを先取りする形で、自社にイノベーション(事業創造・新規事業)を起こしていなければなりません。当セミナーでは、まず登場しつつある技術や社会のトレンドの最前線、また欧米先進企業の最新の取り組みを、全体感をもって紹介します。そして、自社がこの変化の中でどのように新たな事業機会を捉え、自社の戦略に取り入れ、イノベーションを起こせばよいのか、基本的な流れを説明し、理解と考えを深めていただきます。

あわせて、経団連が公表している「Society 5.0 実現による日本再興～未来社会創造に向けた行動計画～」について、とりまとめにあたった産業技術本部からご説明します。

1. 日時 2017年8月24日(木)13:00～16:00(講義)／16:15～17:30(経団連説明)

2. 場所 経団連会館 5階 504号室(東京都千代田区大手町1-3-2)

3. 主な内容 ①技術と社会の変化を、自社の戦略につなげる視点
②最新の技術トレンド ～ ビジネスを変える新たなテクノロジー
③今後の社会トレンド ～ 21世紀のグローバル市場と経済
④先進企業の事例 ～ 彼らはどう自らを変化させたのか？
⑤自社のイノベーション ～ 自社で事業創造・新規事業を進めるステップ

4. 講師 河瀬 誠 エムケー・アンド・アソシエイツ代表/ビジネスコーチ(株) パートナー

[略歴] 東京大学工学部卒、ボストン大学大学院卒(理学修士・経営学修士)。王子製紙(株)、A.T.カーニー、ソフトバンク、ICMGを経て、現職。技術系大企業・金融機関・商社を主な顧客とし、グローバル戦略や新規事業開発、技術や経営の中長期戦略の策定・実行、また経営幹部および次世代リーダーの育成を担当する

5. 対象 経営者、経営企画・新規事業・マーケティングの役員・部長・実務担当者

6. 参加費 1名様 28,080円 (26,000円+消費税2,080円)

7. 申込要領 参加申込書に必要事項をご記入のうえ、8月17日(木)までにお申込みください。定員(30名)になり次第、締切といたします。申込書受領後、参加証・請求書を担当者様宛にご郵送いたします。

*経団連事業サービスでは9月30日までの間、クールビズを実施しております。ご理解とご協力をお願い申し上げます

<本件照会先> 経団連事業サービス 研修グループ 電話:03-6741-0042

E-mail:innovation@keidanren-jigyoservice.or.jp

経団連事業サービス 研修グループ行 (FAX:03-6741-0052)



「最新の技術 & 社会トレンドとビジネスの未来」参加申込書

【社名・団体名】 _____

【参加者氏名】 _____ 【所属・役職】 _____

【所在地】 〒 _____

*ご請求書の送付先となります

【申込担当者】 _____ 【所属・役職】 _____

【TEL】 _____ 【E-mail】 _____

*ご記入いただいたE-mailへ当法人よりセミナー等のご案内をさせていただきます。ご不要の方は□にレ印をお願いします □

*お預かりしました個人情報は、当法人の個人情報保護規程に基づき、安全かつ適正に管理いたします

チームによるイノベーション＝“創発”を実践する

新たな社会価値や経済価値の創造という広義な意味でのイノベーションが、すべてのビジネスリーダーに求められる時代です。それを日本企業の強みである「チーム」によって、一人ひとりの想いや行為のかけ合わせから実現していく“創発”という方法論を、グループワークの体験を交えてご紹介します。さらには、創発の起点として非常に有効である、事業や組織の原点を探るワークを行い、職場に持ち帰って創発を実践していただくための素材づくりに取り組みます。

1. 日時 2017年10月4日(水)13:30～17:30
2. 場所 経団連会館 5階 502号室(東京都千代田区大手町1-3-2)
3. 主な内容 ①日本企業と相性のよいチームによるイノベーション＝“創発”という方法論
②創発体験にトライ(グループワーク)
③イノベーション実現の道をひらく 5×6=30の《創発デザイン》
④創発の起点づくり《源流から未来へのキャンパス》作成(個人ワーク)
※著書『組織の未来をひらく創発ワークショップ』(経団連出版)を副読本として配付。
4. 講師 野口 正明 (株)スコラ・コンサルト プロセスデザイナー
[略歴]一人ひとりの想いや行為が、縦横無尽に重なり合うことで、その総和を超える圧倒的なエネルギーや結果が生まれるという“創発”にかかわることがライフワーク。国内大手食品企業を経て、米国大手企業のHRマネジャーへ。2006年現職に転身。チームによるイノベーションを得意とし、事業改革や営業改革、中期経営計画策定等の領域で、個の限界をチームによって乗り越え、その組織ならではの強みの源泉を発見し、イノベティブなテーマ創出と実行につなげるというやり方で随一の知見と実績を持つ。
5. 対象 より付加価値の高い成果創出を目指す職場リーダー、マネジャー
6. 参加費 1名様 28,080円 (26,000円+消費税2,080円)
7. 申込要領 参加申込書に必要事項をご記入のうえ、9月27日(水)までにお申込みください。定員(30名)になり次第、締切といたします。申込書受領後、参加証・請求書を担当者様宛にご郵送いたします。

<本件照会先> 経団連事業サービス 研修グループ 電話:03-6741-0042
E-mail:innovation@keidanren-jigyoservice.or.jp

経団連事業サービス 研修グループ行 (FAX:03-6741-0052)



「チームによるイノベーション＝“創発”を実践する」参加申込書

【社名・団体名】 _____

【参加者氏名】 _____ 【所属・役職】 _____

【所在地】 〒 _____

*ご請求書の送付先となります

【申込担当者】 _____ 【所属・役職】 _____

【TEL】 _____ 【E-mail】 _____

*ご記入いただいたE-mailへ当法人よりセミナー等のご案内をさせていただきます。ご不要の方は□にレ印をお願いします □
*お預かりしました個人情報は、当法人の個人情報保護規程に基づき、安全かつ適正に管理いたします